



# TOP MESSAGE

トップメッセージ

代表取締役社長 青山 正幸

## 中期経営計画の達成状況

当社は中期経営計画PAMCO-2021（以下、PAMCO-2021）を策定し、「総合力世界トップクラスのフェロニッケルメーカーを目指す」という長期ビジョンの達成に向けて取り組んでいます。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響を受け、当社ニッケル事業の主要先であるステンレス生産者の稼働率が低迷し、さらに海外ステンレス生産者の原料調達にNPI（Nickel pig iron：ニッケル銑鉄）等へシフトするなど、当社の経営環境は国内外共に厳しい状況となりました。一方で、ニッケル鉱石の調達は、感染予防対策の一環で一部調達先のニッケル鉱山が一定期間操業を停止せざるを得ない状況も見られましたが、操業回復は早く、当社生産・販売数量に見合う調達を維持することができました。LME（London Metal Exchange：ロンドン金属取引所）ニッケル価格は、期の初めは低調な推移でしたが、その後各国に経済活動再開の動きがみられ、生産活動等の回復およびワクチン実用化への期待感を背景に上昇基調となり比較的高水準で推移しました。

当社では、新型コロナウイルス感染症に対して「感染拡大防止に関する行動指針」を策定し、日常のマスク着用・手洗い・手指の消毒はもちろんのこと、人の移動を極力制限するために在宅勤務・リモート会議を活用するなど、感染予防の徹底に努

めました。また、販売先および調達先の各国と適時適切なコミュニケーションを図り、業績の底上げおよび収益安定化に向けた取り組みを継続しました。その結果、PAMCO-2021の重点施策である鉱石の安定調達、収益力の強化、キャッシュ・フローの適切な管理による経営の安定化については目標を達成できたと考えています。

また、将来の収益基盤強化に資する「事業の多角化」を重要課題として掲げるとともに、基本方針の一つとして持続可能な社会の実現への貢献を打ち出し、これらを実現する上で最適なパートナーとして、アマタホールディングス株式会社と資本業務提携契約を締結しました。アマタホールディングスは、「産業と暮らしのRe・デザイン」をテーマに独自の100%リサイクル技術や循環型システムの構築等を通じて、持続可能な企業経営や地域運営を目指す顧客を統合的に支援するサステナビリティ分野のリーディング・カンパニーです。今後、当社がこれまで培ってきた精錬技術との融合により付加価値を創出し、環境配慮、安定した社会経済に寄与する新たなシナジーを生み出せると考えています。

## 事業活動とESGへの取り組み

国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）達成への取り組みが重要視されていますが、当社でも持続可能な開発に関

わる取り組みは、企業価値の向上において、また、ステークホルダーとの関係を強化する上で非常に重要であると考えています。そのため、当社の経営方針、企業論理規範にESGに貢献する内容を掲げています。ESGに対する具体的な取り組みとして、副産物であるフェロニッケルスラグの全量リサイクル化による循環型社会への貢献や、排水終末処理施設による水質汚濁防止、地元サッカーチームへの協賛等、さまざまな活動を行っています。特にフェロニッケルスラグは、近隣の企業と協同し、県内の高速道路に路盤材として有効活用いただきました。さらに、県内市町村で発生する廃棄物の焼却灰やホタテ貝殻をコンクリート二次製品用骨材等にリサイクルするなど、資源の有効活用や廃棄物の削減については、当社が貢献できる分野であると自負しています。2020年9月には産業廃棄物処理業として、優良産廃処理業者認定を取得することができました。

気候変動問題についても、事業継続の観点から極めて重要な課題であると認識しています。我が国が掲げる2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、当社においても中長期的なCO<sub>2</sub>削減目標について検討を開始しました。当社だけでは解決できない問題も多くありますが、多方面からのアプローチを検討し、具体的な行動計画を策定していきます。

社員が一丸となり、ESGの重要課題へ継続的に取り組むことで、事業活動を通して社会および地域の課題解決に貢献していきます。

## 持続可能な社会の実現に向けて

当社は、「事業環境の変化を見据えた組織と人材の強化」を目標に2018年に新しい人事制度を導入しました。すべての社員が年度初めに自分の意志で目標を立て、その進捗を年度末に上司とともに評価しており、社員の個性に応じた工夫ができる制度となっています。また、職場によっては、専門的な資格を要する場合があります。資格取得により相応の手当を支給する制度を設けています。エネルギー・環境・計量等、さまざまな関連部署では多数の資格者が選任され、日々、工場の健全な稼働状況のために監視・管理に全力を尽くしています。会社を支えるのは人です。社員一人ひとりが目的意識を持ち、積極的に業務に取り組むことで、今後も厳しい状況を乗り越えていけると確信しています。

ニッケルを材料とするステンレスは、建物や鉄道、水道管などに使用されており、現代社会を支えるインフラストラクチャーに不可欠な素材です。当社は「人の力を活かし、地球の資源をより有用なものとして提供し、人間社会の幸福に貢献する」という経営理念のもと、企業価値の向上と持続可能な社会の実現に向け邁進していきます。

本報告書を通じて当社の活動内容をご理解いただき、忌憚のないご意見をいただくとともに、今後も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。